

オレンジサポーター活動 レポート ⑨

2025.2月

1月18日(土) 第4回お茶会(認知症カフェ)

令和6~7年度、江南中部地域包括支援センターは古知野高校とマイスター・ハイスクール普及促進事業における連携機関になっています。具体的には認知症カフェのメンバーに古知野高校の学生さんを迎え入れ、共に企画・運営を行っています。

今回のお茶会は、その古知野高校の学生6名がチラシを作成し、企画を練り、古知野高校で開催しました。

参加者はもの忘れが気になる方13名、ご家族の方16名 合計で29名!と多くの方が来店されました。

これまでのお茶会に参加した方からのリクエスト「校長先生の話が聞きたいな」「歌を歌いたいな」を叶えつつ、学生自身が考えた「昔の遊び」「学校見学会」、「介護予防体操」も加えた盛沢山の内容でした。ちょっと忙しかったかな?

でも、皆さん、楽しく過ごすことができました。



卒業以来の、校長先生からのお話
学生時代にタイムスリップした人もいられるかもしれません



認知症カフェ隊の学生さん6名です。
企画運営だけでなく、チラシやお菓子を入れる手編みのお皿作りなど、参加する方の顔を浮かべながら頑張りました。
この経験を糧にこれからも頑張ってくださいね!

2025.2月



お茶とお菓子を囲んで、もの忘れが気になる方、そのご家族の方、それぞれグループに分かれてのお茶会です。ご家族同士のグループには「江南認知症家族会」のメンバーが中心になり、悩みや工夫していることなどを話し合っていました

昔遊びではけん玉、駒、花札、お手玉、あやとりが準備されました。表情を掲載できないのが残念なくらい、皆さん昔に戻ったように、夢中になっていました

昔はお手玉3つでしたもんだけど…
今も…できた！



次回は3月7日(金)
今年度最後のお茶会はJAあいち北江南支店をお借りしてお茶会です。
認知症の方をまんに、ご家族も認知症カフェ運営隊も、そしていつかは地域の方々みんなの身近なお茶会運営をこれからも皆さんと模索していきます